Book Art展
2020
2020年12月15日（火）
～27日（日）
会場：京都パラダイス
（山崎書店楼上）

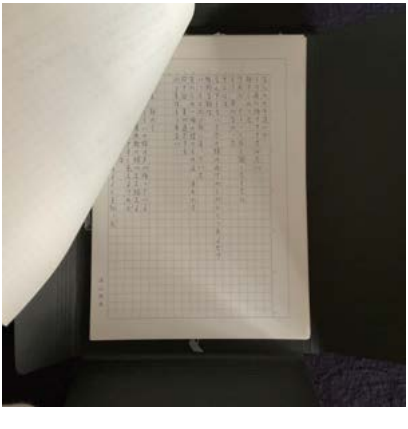
物語　和紙、布、糸、羊毛

浅山美由紀●Miyuki Asayamsa

もう１つの世界
和紙、布、糸

浅山泰美●Yasumi Asayama

ミセス エリザベスグリーンの庭に
手書き原稿、朗読CD



GEM

ウエダノブコ●NobukoUeda

Face to Face

金本莉於●
Rio Kanammoto

ひみつのはなし

上田三佳●Mika Ueda

Book reading ika

金石拓男●Takuo Kaneishi

さんねんねたろう　背綴本式和本
（麻糸使用）手摺手彩版画付　限定300部

さんねんねたろう　和本四ツ目綴
オリジナル手摺木版本　限定30部

河村塔王　●Kawamura Tou　Stare.

一冊の古い辞書より

城戸みゆき●Miyuki Kido

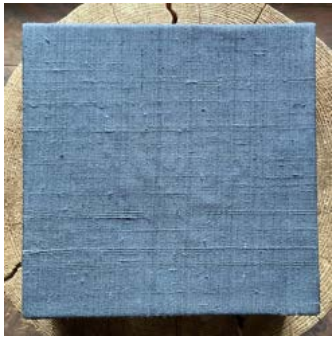
EVERY WINTER I LOSE
ONLY ONE OF MY
GROVES.
MAYBE ONE OF THEM IS
STILL IN REYKJAVIK

小池芽英子●Meiko Koike　　BOAT OF THE GOD vol.3 うつぼぶね　ー御篭ー

兀兀とゆき先をたづね枚げ枚げるうつぼざる
本は舟　刻“の海へ
ものがたりをこいで
からだにはいって
またべつのからだへ
「全うしなかったもの」なんてない
かれらはなんにだって
かえっていく

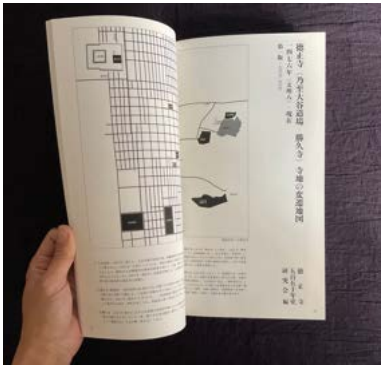
近史子●Fumiko Kon
Chest poetry/胸の詩

ブローチのカードの裏にさまざまな詩を書きました。Only one.詩は見ずに、ブローチをパッと選んでください。おみくじのように。



三枝陽子●Yoko Saegusa
紙の記憶

日常の、一瞬で消えてしまう運命にある、紙にまつわる記憶を、意識と無意識の間から拾いあげ、封じこめることに成功しました。



扉野良人● Tobirano Yoshito
腕木通信（井上迅）

内藤絹子●Kinuko Naito

拓摺版画集「念」

この手作り本「内藤絹子　拓摺版画集・念」は、上島鬼貫(1661-1738)の好きな10選句と内藤絹子のフロッタージュ版画を組み合わせています。ごっと洞店主と内藤との合作本４冊目。限定20部。

ハセガワアキコ●Akiko Hasegawa

玉響は一滴の水が旅して深い海の底で宇宙を見る。
風聲は風が湧き上がる音です。オブジェのような、文章がない本が作りたいので版画を折本に仕立てました。

長谷川智弘 ●
Tomohiro Hasegawa

令和の時代にも慣れてきました。「平成」を生きていた証として、これまでに撮影した自作の雪だるま写真を一冊にまとめました。
写真印刷は、コロタイプ印刷のような解像度と質感を意識しています。製本については、和製本と西洋の融合を試みています。

平成の雪だるま作品集

林哲夫●Tetsuo Hayashi

失われた時を索めて
A la Recherche du Temps Perudu

尾畑舞●Mai Obata

2006〜
ぱんとたまねぎだった

版画工房N組● Hanga kobo N gumi

オルタナティブを志向したN組版画工房は、Re-Recyclingを目標の一つにして廃棄された物おを再利用してコラグラフ版画を制作しています。また版画の原版は印刷所の使用済みアルミ版を使い、紙も段ボール等から工房独自の手漉き再生紙です。再生紙の上には和紙原料である楮繊維を漉き込んでいます。私たちはユニットを組み3名で版画の共同制作をしています。
版画は基本的には小サイズでエディション無しのシート版画を制作しております。ブックアート作品は物語性の豊かなもので、SF的な宇宙的なものが多く、ユーモラスな明るいイメージを目指しております。

Shamanの旅 IX

母船への帰還

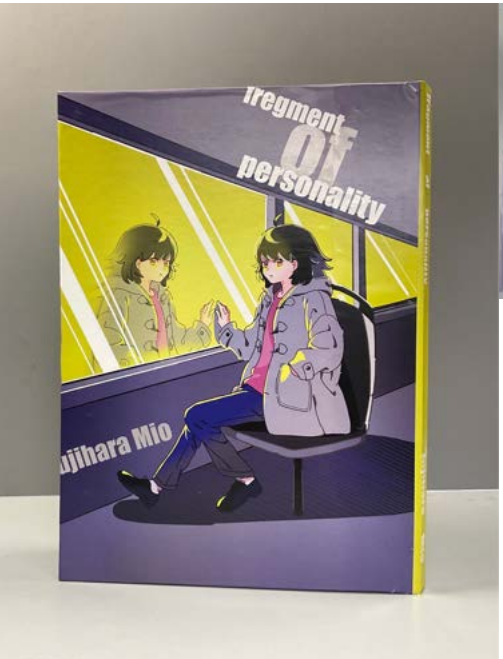
廣田美乃● Hirota Yoshino

本の匂い

アクリル、綿布、パネル

フジモトアキコ●Akiko Fujimoto

Life Works 2020〜灯り〜



藤原美生●Mio Fuijiwara

Fragment of Persinality

「自分の視点」に重きを置いて描くようにしました。自分が何に興味があるのか、どういう表現が魅力的だと考えるのかを絵で表現しました。さらにそれらや環境における現状を客観視して浮かんだ言葉を本に綴るようにしました。読んでる方にもなにか発見があると嬉しいです。

しかけ絵本　kakera no oto

前野藍●Ai Maeno

しかけ絵本　一千一秒物語

水浦彩月●Satsuki Mizuura　　ふたり

女の子たちの距離間をテーマにお話を書きました。

鞠川春佳●
Haruka Marikawa

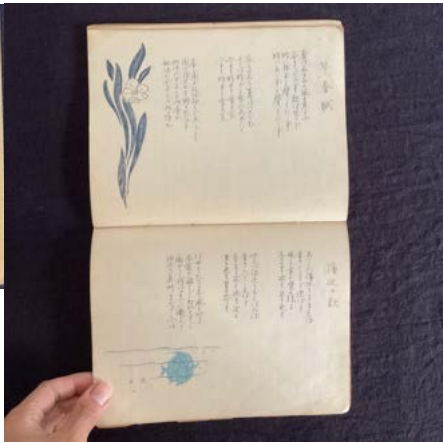
秋と冬のすきま

水口菜津子●Natsuko Mizuguchi
あかねいろさん

The Book of Waiting

デボラ・スタウト、用澤愛子
●Deborah Stout , Aikiko Mochizawa

2020 the year of Corona virus has been a blank year for many people. A year of waiting.... lustead of living and writing their interesting stories, people have stopped, their plants put on hold, waiting for life to resume. A book full of books of hopes and dreams all blank now because we can no longer see the future and believe dreams will come true... This book is full blank books waiting for their stories to be written!



八木陽子●Yoko Yagi
少女の頃の思い出

山崎稚子●Yamazaki Wakako　　Binding

山崎純夫●Sumio Yamazaki

森の中の本屋の話

発行・印刷・製本
山崎書店
京都府京都市左京区岡崎
円勝寺町91-18

発行日
2020年12月27日